

# 教

# 育

学 校 教 育	-----	211
生 涯 学 習	-----	214
文 化 振 興	-----	217
市 民 会 館	-----	219
ひこね市文化プラザ	-----	220
高宮地域文化センター	-----	222
みずほ文化センター	-----	223
保 健 体 育	-----	224
人 権 教 育	-----	227
彦根市荒神山自然の家	-----	228
教 育 研 究 所	-----	232
少 年 セ ン タ ー	-----	233
学 校 給 食 セ ン タ ー	-----	236
(仮称)彦根市新市民体育センター	-----	237
図 書 館	-----	238



# 学 校 教 育

## 1. 学校教育の充実

未来を拓く、心豊かでたくましい人間の育成をめざし、幼稚園教育・義務教育の一貫性を保ちつつ、すべての子どもたちに確かな学力と豊かな心、健やかな体を育む学校教育の充実に取り組む。総合的な学習の時間や地域に根ざした多様な体験活動により、子どもたちが楽しく安心でき家庭や地域に信頼される特色ある学校・幼稚園づくりに努め、ふるさと彦根に愛着と誇りを持ち持続可能な社会を担う人づくりを推進する。また、児童・生徒の家庭や地域における奉仕活動、福祉活動など豊かな体験活動を支援し、社会参加を促進するなど地域活動の充実に取り組む。

## 2. 市立学校一覧

### (1) 小学校

(平成30年5月1日)

校名	児童数	職員数	学級数		校舎面積				教室数		体育館面積	創立年
			通	特	計	鉄筋コンクリート	鉄骨	木造	普通	特別		
城東小	276	26	11	3	5,716	5,629	87	0	15	18	1,050	明19
城西小	409	30	13	3	3,835	3,786	49	0	16	10	990	明26
城南小	797	44	25	6	6,119	5,961	158	0	30	13	1,067	明8
平田小	244	24	10	2	4,224	4,184	40	0	11	16	750	昭54
城北小	321	21	12	2	3,098	3,000	98	0	13	8	556	明25
佐和山小	588	34	19	3	5,495	5,404	91	0	22	13	751	明26
旭森小	786	43	25	6	7,623	7,591	32	0	32	14	1,215	明6
城陽小	260	26	11	4	4,806	4,806	0	0	15	13	948	昭43
若葉小	195	20	8	2	5,433	5,417	16	0	10	14	885	平8
金城小	631	37	20	5	5,359	5,306	53	0	25	13	750	昭50
鳥居本小	107	14	6	2	3,086	3,053	0	33	9	11	562	明19
河瀬小	514	35	18	4	4,702	4,529	173	0	21	11	750	明22
亀山小	138	16	6	2	3,759	3,699	60	0	8	12	550	明24
高宮小	510	37	17	4	5,082	5,006	76	0	21	12	750	明6
稲枝東小	372	24	13	3	3,879	3,851	28	0	15	11	985	明22
稲枝西小	110	14	6	2	2,996	2,931	65	0	9	9	560	明41
稲枝北小	93	16	6	3	2,950	2,868	82	0	9	8	552	明23
計	6,351	461	226	56	78,162	77,021	1,108	33	281	206	13,671	

### (2) 中学校

(平成30年5月1日)

校名	生徒数	職員数	学級数		校舎面積				教室数		体育館面積	創立年
			通	特	計	鉄筋コンクリート	鉄骨	木造	普通	特別		
東中	787	51	23	5	9,368	9,368	0	0	25	23	2,130	昭22
西中	339	25	11	3	4,602	4,199	32	371	13	15	1,108	昭22
中央中	459	33	15	3	6,374	5,768	606	0	19	17	1,210	昭58
南中	703	49	21	5	7,628	7,312	316	0	29	17	1,381	昭22
彦根中	388	35	12	4	5,871	5,606	265	0	15	20	1,254	昭62
鳥居本中	77	18	3	4	3,001	2,500	501	0	6	13	706	昭22
稲枝中	302	26	9	3	5,672	5,340	332	0	12	24	1,853	昭22
計	3,055	237	94	27	42,516	40,093	2,052	371	119	129	9,642	

## (教職員数)

## (1) 小学校

(平成30年5月1日)

校名	本務者		養護	県事	栄養	市費支弁 の教員	調理	用務	計
	男	女							
城東小	7	11	1	1			4	1	25
城西小	7	14	1	1			6	1	30
城南小	14	25	1	2	1		0	1	44
平田小	7	10	1	1			4	1	24
城北小	4	14	1	1			0	1	21
佐和山小	11	19	1	1	1		0	1	34
旭森小	14	23	1	2	1	1	0	1	43
城陽小	5	14	1	1			4	1	26
若葉小	6	8	1	1			3	1	20
金城小	13	20	1	1	1		0	1	37
鳥居本小	5	6	1	1			0	1	14
河瀬小	15	16	1	1	1		0	1	35
亀山小	6	6	1	2			0	1	16
高宮小	10	17	1	1			6	1	36
稲枝東小	8	12	1	1	1		0	1	24
稲枝西小	4	7	1	1			0	1	14
稲枝北小	4	9	1	1			0	1	16
計	140	231	17	20	6	1	27	17	459

## (2) 中学校

(平成30年5月1日)

校名	本務者		養護	県事	栄養	市費支弁 の教員	調理	用務	計
	男	女							
東中	26	19	2	2		1		1	51
西中	13	9	1	1				1	25
中央中	15	14	1	1		1		1	33
南中	26	18	1	2		1		1	49
彦根中	17	13	1	1	1	1		1	35
鳥居本中	8	7	1	1				1	18
稲枝中	12	10	1	1		1		1	26
計	117	90	8	9	1	5	0	7	237

### 3. 児童・生徒数

(平成30年5月1日)

種別 \ 区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
	人	人	人	人	人	人	人
小学校	1,009	1,111	1,025	1,082	1,051	1,073	6,351
中学校	994	1,000	1,061				3,055

### 4. 就学援助費の給付

(平成29年度)

	区 分	1人当たり給付額(円)	人員(人)	給付額(円)
学用品通学用品費	小学校	14,115	819	11,560,781
および校外活動費	中学校	24,122	516	12,447,440
学校給食費	小学校	42,954	821	35,265,962
	中学校	44,353	511	22,664,570
修学旅行費	小学校	17,565	143	2,511,935
	中学校	57,590	177	10,193,430
医療費	小学校	4,177	89	371,767
	中学校	5,959	15	89,390
新入学児童生徒	小学校	40,600	116	4,709,600
学用品費等	中学校	47,400	152	7,204,800
自転車・ヘルメット購入費	中学校	11,389	59	672,000
高等学校入学支度金	29年度卒業	20,000	190	3,800,000
新入学生徒学用品費等	30年度入学 新中1年生	47,400	69	3,270,600

# 生涯学習

## 1. 平成30年度の目標

国際化、情報化、少子高齢化、人口減少等めまぐるしく変化する社会状況のもとで、市民の学習ニーズは高度化、多様化し一層専門性が求められるようになってきている。

こうした中で、公民館をはじめ社会教育施設等において、市民ニーズに応じた各種講座の開催、各世代に対応した体系的な学習機会の拡充やインターネット等による情報の収集・提供などを行うことにより、多くの人が気軽に参加し、生涯学習を通じて自己実現を図るとともに、学んだことの成果をまちづくりに生かして、誰もが夢や生きがいを持って、社会参画できる環境づくりに努め、市民が主体的な役割を担う持続可能なまちづくりを積極的に進める。

また、青少年が心豊かでたくましく自らの個性を生かし社会との連帯感にあふれる人間として成長してくれることを願い、様々な体験を通して、判断力・連帯感・協調性等を養い主体的に活動できる青少年の健全育成に努める。

さらに放課後児童クラブの運営を始め、放課後等の安全安心な居場所づくりに努める。

### ○ 生涯学習の推進

生涯学習を推進するため、「ひこね生涯カレッジ」を開設し、地域の多様な学習機関と連携した学習機会を提供するとともに各地区公民館においてもニーズに応じた各種講座を開設、学びを地域づくりに生かす人材育成を図っていく。また、地域と学校が連携・協働して地域全体で子どもたちの成長を支える「地域学校協働本部事業」や「地域未来塾」、さらには地域に根ざした科学等の教育環境を創出するため、「彦根市サイエンスプロジェクト」も推進する。

### ○ 社会教育の推進

社会教育を推進するため、各地区公民館を拠点として現代的課題に応じた講座の開催や、事業の展開を図るとともに、これからの時代に求められる社会教育活動の研究基盤整備に努める。また、地域住民の様々な学習活動を支援し、社会参画を促進するなど社会教育活動を推進する。さらに、地域に根ざした社会教育関係団体や自主的な学習サークル・グループなどの育成に努める。

### ○ 人権教育の推進

豊かで民主的な地域社会の形成をめざすため、生涯を通じての家庭や地域の生活課題と結びつく人権学習の重要性を認識し、自主的・自発的な学習活動を中心に各種の社会活動を通じて、部落差別をはじめとするあらゆる人権問題の理解と認識を深め、確かな人権意識の高揚を図っていく。

### ○ 放課後児童クラブの運営

保護者等の就労その他の事情により、昼間保護者のいない家庭の小学校に就学している児童に対して、遊びと生活の場を提供し、心身の健全な育成を図る。

【実施期間】 4/1～3/31（日、祝日、年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)、夏季（8月13日～8月15日まで）は除く。）

【実施時間】 午後1時～午後6時30分（ただし、土曜日、学年末・学年始休業時、夏季休業時、冬季休業時は、午前8時～午後6時30分）

【指導員】 各放課後児童クラブについて、児童数25人までは指導員2人、児童数26人～40人は3人、児童数41人～55人は4人、児童数56人～70人は5人、児童数71人以上は6人を配置（障害児加配あり）

【開設場所】 城東・城西・平田・佐和山・城陽・若葉・鳥居本・亀山・稲枝西・稲枝北の各小学校

区では、学校内の余裕教室を借用

城北・河瀬・高宮小学校区では専用棟を利用

城南・旭森・金城・稲枝東の各小学校区では学校内の余裕教室と専用棟を併用（城陽・鳥居本・亀山は公益社団法人に委託、城東・城西・平田・城北・佐和山・旭森・稲枝東・稲枝西・稲枝北はNPO法人に委託）

## 2. 平成29年度の実績（主なもの）

### ○ 生涯学習の基盤整備を図り、学習活動の支援に努めた。

- ① 学習情報の提供
- ② 生涯学習の啓発
- ③ 彦根市サイエンスプロジェクトの推進
- ④ 地域学校協働本部事業、地域未来塾の推進
- ⑤ コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の推進
- ⑥ ひこね生涯カレッジの開設

### ○ 社会教育の充実を図り、指導者の養成に努めた。

- ① 社会教育委員の会議の開催
- ② 社会教育指導体制の整備（社会教育指導員の設置）
- ③ 公民館活動の充実
- ④ 各種社会教育関係団体の育成と活動支援
- ⑤ 彦根ユネスコ協会活動への支援

### ○ 青少年の健全育成に努めた。

- ① 地域子ども教室の開設
- ② 新成人のつどいの開催
- ③ 青少年団体の育成と青少年活動の促進
- ④ 少年リーダー・青年リーダーの養成

### ○ 人権教育を積極的に推進し、人権を尊重する意識の高揚を図った。

- ① 社会教育関係団体の人権教育の推進
- ② 地区別人権学習会の開催

### ○ 地区公民館の整備および各種事業を推進した。

- ① 地区公民館の施設修繕等の実施
- ② 自主講座（福寿大学、さざなみ学級等）の推進
- ③ 地域社会教育関係団体自主活動の促進

### ○ 放課後の子どもの居場所づくりに努めた。

- ① 放課後児童クラブの運営
- ② 放課後子ども総合プラン運営委員会の開催

## 彦根市公民館一覽表

(平成30年4月1日現在)

公民館名	所在地	構造階層	延床面積	建設年月	創設年月	室数
稲枝地区公民館	本庄町60	鉄骨造2階	669.49	S56.3	S56.4	7
西地区公民館	本町一丁目9-1	〃	500.55	S56.3	S56.4	5
東地区公民館	大東町1-26	〃	505.74	S57.3	S57.5	6
旭森地区公民館	正法寺町642-1	〃	989.52	S58.12	S59.1	9
河瀬地区公民館	森堂町131	〃	492.4	S59.6	S59.6	5
中地区公民館	大藪町2610	鉄骨造平屋	527.47	S63.4	S63.4	6
鳥居本地区公民館	鳥居本町1491-6	鉄骨造2階	748.46	H 6.4	H 6.4	7
南地区公民館	甘呂町1321-1	鉄骨造平屋	776.18	H 9.4	H 9.4	7

## 放課後児童クラブ利用児童数

(平成30年4月現在)

学校名	城東	城西	城南	平田	城北	佐和山	旭森	城陽	若葉	金城
利用人数	人 73	人 97	人 175	人 46	人 85	人 126	人 141	人 50	人 42	人 128

学校名	鳥居本	河瀬	亀山	高宮	稲枝東	稲枝西	稲枝北	合計
利用人数	人 19	人 143	人 34	人 109	人 73	人 31	人 21	人 1,393



# 文化振興

## 1. 平成30年度の目標

本市の豊かな伝統文化の継承と発展や、市民の主体的な文化芸術活動の支援に努めるとともに、多面的な交流を促進する文化事業の充実や多様な文化芸術活動の一層の振興を図る。また、文化振興の拠点施設として、ひこね市文化プラザ等の文化施設の充実を図る。

## 2. 平成29年度の実績（主なもの）

### ○ 市民の文化芸術活動の促進

① 第67回 文化祭（春・秋）の開催（行事数 春43件・秋52件 計95件）

② 第53回 市民文芸作品 (単位：点)

部 門	応募作品数	特 選	入 選	佳 作
俳 句	304	3	12	40
短 歌	179	3	6	23
川 柳	154	3	6	19
冠 句	212	3	6	29
詩	16	3	4	3
随筆・評論	20	3	4	5
小 説	5	0	1	1
計	890	18	39	120

③ 第66回 彦根市美術展覧会

会 期：平成29年9月10日（日）～9月17日（日） <7日間>

会 場：ひこね市文化プラザ メッセホール棟、第1リハーサル室、第2リハーサル室

(単位：点)

部 門	一般応募数	市展賞	特 選	佳 作	入 選	無鑑査奨励賞
日 本 画	34	1	3	2	28	1
洋 画	70	1	7	3	57	1
彫 刻	4	1	1	1	1	1
美術工芸	27	1	3	0	18	1
書	42	1	4	4	33	1
写 真	138	1	8	3	78	1
計	315	6	26	13	215	6

※次世代芸術奨励賞（佳作以上に入賞された29歳以下の方）1名

④ 彦根市美術展覧会 第7回 中学生・高校生特別展「～ガンバルひこねの生徒たち～」

会 期：平成29年12月8日（金）～12月10日（日） <3日間>

会 場：ひこね市文化プラザ メッセホール、第1研修室、第2研修室、第3研修室、視聴覚室、展示ロビー、サロン

出品数：206点（市内中学校8校、高等学校4校、特別支援学校2校）

⑤ 市民会館舞台練習場の提供（使用登録団体：14団体）

## ⑥ 第10回 直弼杯囲碁・将棋大会

(単位：人)

部 門	期 日	会 場	一 般	小・中学生	計
将 棋	10月7日(土)	彦根商工会議所	67	43	110
囲 碁	11月23日(木・祝)	彦根商工会議所	118	11	129
計	—	—	185	54	239

## ⑦ ひこにゃん子ども文化芸術大賞

(単位：人)

	小学生	中学生	計
ひこにゃん子ども文化芸術大賞	80	50	130
ひこにゃん子ども文化芸術賞	75	57	132
計	155	107	262

## ⑧ 第8回 ひこね子ども文芸作品

(単位：点)

部 門	応募作品数		特 選	準特選	佳 作	入 選
俳 句	小学生	1,860	8	18	36	54
	中学生	1,013	4	9	20	30
川 柳	小学生	1,134	6	11	22	34
	中学生	499	3	5	10	15
短 歌	小学生	309	3	4	7	9
	中学生	506	2	5	9	15
詩	小学生	262	4	4	6	8
	中学生	125	2	2	2	5
計	小学生	3,565	21	37	71	105
	中学生	2,143	11	21	41	65

## ⑨ 夏休み文芸ワークショップ(会場：彦根市民会館)

(単位：人)

部 門	期 日	会 場	一 般	小・中学生	計
川 柳	7月22日(土)	彦根市民会館 第1会議室	13	13	26
短 歌	7月29日(土)	彦根市民会館 第1会議室	11	21	32
詩	8月5日(土)	彦根市民会館 第2会議室	7	15	22
俳 句	8月19日(土)	彦根市民会館 第2会議室	15	17	32
計	—	—	46	66	112

# 市民会館

## 1. 施設の概要

設置場所	彦根市尾末町1番38号
起工	昭和38年3月30日
竣工	昭和39年6月30日
敷地面積	6,064㎡
建物面積	3,329㎡
建設延面積	6,616㎡
建物構造	鉄筋コンクリート造 地下1階 地上2階 一部3階
総工費	290,000千円

### 《会議室》

第1会議室	収容人員 50人 (77㎡)
第2会議室	収容人員 50人 (77㎡)
第3会議室	収容人員 50人 (77㎡)
料理教室	収容人員 30人 (70㎡、5キッチンセット)
ギャラリーA	130㎡ 壁面長：固定壁17.5m・パネル(可動式・標準仕様時)32.4m
ギャラリーB	84㎡ 壁面長：固定壁25.0m・パネル(可動式・標準仕様時)7.2m
舞台練習場	間口18m・奥行11m

## 2. 利用状況(平成29年度)

区分	利用日数	利用件数	利用者数
第1・2・3会議室	321日	846件	15,976人
料理教室	15日	15件	263人
ギャラリーA・B	104日	168件	7,217人
舞台練習場	306日	688件	10,428人
合計	746日	1,717件	33,884人

# ひこね市文化プラザ

## 1. 施設の概要

設置場所	彦根市野瀬町 187 番地 4		
起工	平成 7 年 7 月 3 日		
竣工	平成 8 年 11 月 29 日		
敷地面積	42,575.63 m <sup>2</sup>		
建物面積	8,047.41 m <sup>2</sup>		
延床面積	14,398.22 m <sup>2</sup>		
	グランドホール棟	9,520.09 m <sup>2</sup>	
	エコーホール棟	2,029.25 m <sup>2</sup>	
	メッセホール棟	2,848.88 m <sup>2</sup>	
建物構造	グランドホール棟	鉄筋コンクリート造ほか	地下 1 階、地上 4 階建
	エコーホール棟	鉄筋コンクリート造ほか	地上 3 階建
	メッセホール棟	鉄骨鉄筋コンクリート造ほか	地上 5 階
駐車場	約 800 台		
駐輪場	約 200 台		
総事業費	7,500,000 千円 (用地費含む)		
管理運営	指定管理者 株式会社ケイミックスパブリックビジネス (平成 26~30 年度)		
《グランドホール》			
客席	1,480 席 (椅子固定席 1,470 席、車椅子席 10 席、別に親子室 1 室)		
舞台設備	舞台	間口 18.0m (音響反射板使用時 24.5m)	
		高さ 9.0m (音響反射板使用時 14.0m)	
		奥行 17.2m	
	美術バトン (電動 3 本、手動 15 本) 走行式音響反射板、同時通訳ブース 2 室、緞帳 1 基、スクリーン 1 基、ピアノ 2 台 (スタインウェイ D-274、ヤマハ CF)、中迫り 1 基、オーケストラピット迫り 1 基、照明設備総容量 500KVA		
映写設備	プロジェクター 1 基、16mm 映写機 1 基、スライド映写機 1 基		
残響時間	1.6 秒 (空席)、音響反射板使用時 2.5 秒 (空席)		
《エコーホール》			
客席	最大 346 席 (椅子固定席 197 席、移動席 149 席、別に親子室 1 室)		
舞台設備	舞台	可動舞台 間口 13.7m 高さ 10.7m 奥行 7.0m	
	美術バトン (電動 2 本)、同時通訳ブース 2 室、スクリーン 1 基、ピアノ 2 台 (スタインウェイ D-274、ベーゼンドルファーモデル 275)、デジタルピアノ 1 台 (カワイ HA-8)、照明設備総容量 100KVA		
映写設備	プロジェクター 1 基、16mm 映写機 1 基、スライド映写機 1 基		
	(各メッセホール兼用)		
残響時間 [可変]	ライブ形式 1.7 秒 (空席)、デット形式 1.4 秒 (空席)		

《メッセホール》

客 席 最大 270 席（全席移動席、面積 257.3 m<sup>2</sup>）  
 舞 台 設 備 舞台 仮設式舞台 間口 9.6m 高さ 5.6m 奥行 2.4m～3.8m  
 多目的バトン（電動 6 本）、照明設備総容量 75KVA、ピアノ（ヤマハ UX300）1 台  
 展 示 設 備 移動式展示パネル

《研修室等》

第 1 研修室 収容人員 22 名  
 第 2 研修室 収容人員 54 名（半面使用時 22 名）  
 第 3 研修室 収容人員 54 名（半面使用時 22 名）  
 和室研修室 8 畳×2 間  
 特別会議室 収容人員 16 名  
 視 聴 覚 室 収容人員 42 名  
 設備 プロジェクター1 基、16mm 映写機 1 基、スライド映写機 1 基

《リハーサル室》

第 1 リハーサル室 221.2 m<sup>2</sup>  
 設備 壁面鏡、バレエ用手すり、ピアノ（ヤマハ C6）1 台  
 第 2 リハーサル室 70.0 m<sup>2</sup>

《楽 屋》

グランドホール専用 第 1 楽屋、第 2 楽屋、第 3 楽屋、第 4 楽屋、第 5 楽屋  
 グランドホール、エコーホール共用 第 6 楽屋、第 7 楽屋  
 エコーホール専用 第 8 楽屋、第 9 楽屋、第 10 楽屋

《展示ロビー》 約 50 m<sup>2</sup>

《その他施設》 託児室、医務室、団体活動室（2 室）ほか

2. 利用状況（平成 29 年度）

区 分	利用日数	利用件数	利用者数
グランドホール	181 日	118 件	123,605 人
エコーホール	237 日	206 件	29,181 人
メッセホール	194 日	117 件	21,177 人
楽屋(第 1～10 楽屋)	1,025 日	763 件	19,172 人
第 1 リハーサル室	163 日	129 件	12,290 人
第 2 リハーサル室	233 日	231 件	8,055 人
特 別 会 議 室	113 日	81 件	1,295 人
視 聴 覚 室	163 日	145 件	6,230 人
和 室 研 修 室	175 日	181 件	2,364 人
第 1・2・3 研修室	686 日	632 件	26,090 人
展 示 ロ ビ ー	100 日	30 件	8,048 人
合 計	3,270 日	2,633 件	257,507 人

# 高宮地域文化センター

## 1. 施設の概要

設置場所	彦根市高宮町 2311 番地
起工	昭和 63 年 10 月
開館	平成元年 4 月 1 日
敷地面積	2,864.40 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造 2 階建
延床面積	1,033.96 m <sup>2</sup>
	当初 988.42 m <sup>2</sup>
	増築（和室 2） 45.54 m <sup>2</sup>
駐車場	22 台
工事費	209,300,000 円
利用施設	ホール、会議室、和室、調理実習室、練習室、図書室

### 《ホール》

客席	収容人員 300 人	215.0 m <sup>2</sup> (17.2m×12.5m)
舞台	62.5 m <sup>2</sup>	間口：12.5m 奥行：5.0m

### 《会議室》

#### 第 1 会議室（1 階ロビー）

第 2 会議室	収容人員 15 人	(35.0 m <sup>2</sup> 7.0m×5.0m)
第 3 会議室	収容人員 20 人	(31.5 m <sup>2</sup> 4.5m×7.0m)

### 《和室》

和室 1	収容人員 20 人	(22.5 畳)
和室 2	収容人員 20 人	(21.5 畳)

### 《調理実習室》

調理台 6 台

### 《練習室》

収容人員 50 人 (74.9 m<sup>2</sup> 7.0m×10.7m)

### 《図書室》

収容人員 10 人 (22.5 m<sup>2</sup> 4.5m×5.0m)

## 2. 利用状況（平成 29 年度）

区分	利用件数	利用者数
ホー ル	200 件	8,723 人
第 1・2・3 会議室	411 件	3,576 人
和室 1・2	133 件	1,353 人
調理実習室	18 件	286 人
練習室	134 件	1,612 人
図書室	128 件	589 人
合計	1,024 件	16,139 人

# みずほ文化センター

## 1. 施設の概要

設置場所	彦根市田原町 11 番地
起工	平成 10 年 2 月 24 日
開館	平成 11 年 4 月 1 日
敷地面積	3,127 m <sup>2</sup>
建築面積	1,300.07 m <sup>2</sup>
延床面積	1,511.33 m <sup>2</sup>
	本棟 1,494.33 m <sup>2</sup>
	自転車置場 17.00 m <sup>2</sup>
規模・構造	鉄筋鉄骨コンクリート造地上 2 階
駐車場	約 244 台
駐輪場	約 20 台
利用施設	多目的ホール、練習室、楽屋、展示コーナー、その他
《多目的ホール》	
客席	403 席（固定席 53 席、電動移動席 240 席、移動席 108 席、身障者席 2 席）
舞台設備	間口：10m 高さ：6m 奥行：7m 舞台高：60cm 緞帳 1 基、スクリーン 1 基、美術バトン 3 本 ピアノ（セミコンサート）1 台、簡易音響反射板一式
映写設備	プロジェクター 1 基、OHP 1 基、OHC 1 基、スライド映写機 1 基、VTR
《練習室》	
施設規模	49 畳（練習室(1)：17.5 畳舞台付 練習室(2)：17.5 畳 練習室(3)：14 畳）
設備	姿見 2 台、長机 22 脚、VTR 1 台、ホワイトボード大・小各 1 台
小舞台設備	間口：6.6m 高さ：2.2m 奥行：1.9m 舞台高 20cm
《楽屋》	多目的ホール使用のとき優先、29 m <sup>2</sup> 、化粧台付き
《展示コーナー》	約 44 m <sup>2</sup>
《その他施設》	授乳室

## 2. 利用状況（平成 29 年度）

区分	利用件数	利用者数
ホール	76 件	11,743 人
楽屋	48 件	637 人
練習室 1	159 件	1,320 人
練習室 2	152 件	1,215 人
練習室 3	118 件	458 人
展示コーナー	5 件	57 人
合計	558 件	15,430 人

# 保 健 体 育

## 1. 保健安全・学校体育

### (1) 学校体育

学習指導要領総則に示されている教育活動全体を通じて体力向上に関する指導を実施したり、全市的な大会を開催したりするなどして、生涯にわたって運動に親しむための資質や能力を育てるとともに健康の保持増進と体力の向上に努めている。そのために、教員向けの研究会や講習会を開催し教育課程の研究を深めることで、教科体育の指導力向上を図っている。

また、2024年開催予定の第79回国民体育大会に向け、本市から多くの選手が出場できるよう、中学校において運動部活動を奨励し、外部指導者を活用するなどして活動を活発化し、競技力の向上や好ましい人間関係を育てるよう努めている。

### (2) 学校保健

定期健康診断の充実を図り、児童・生徒の健康状態を把握し、学校・家庭・医療との連携から事後措置を行っている。

特に、心臓検診、結核検診、学校保健会事業および歯・口の健康づくり推進事業においては、専門医からの指導・助言をいただきながら児童・生徒の健康増進に努めている。

心の健康やアレルギー対応等にも力を入れ、心身ともに健やかな児童・生徒の育成をめざして取り組んでいる。

### (3) 学校安全

子どもたちへの不審者による事件や交通事故等があとを絶たない状況を踏まえ、子どもたちが安全に安心して暮らせるよう、各校、関係機関、地域の関係団体と連携し、子どもを見守る活動を進めている。

また、学校では安全管理のため、市全体で防犯を含む生活安全、交通安全、災害安全について取組を進める必要があり、指導者の危機意識および児童・生徒の安全意識の高揚を図るため、学校安全教育を進めている。

児童・生徒の体格（全国平均と彦根市平均の比較）

\*平成28年度より学校保健安全法施行規則の一部改定により座高の検査が項目から削除されました。

(平成29年度)

年齢	区分	項目 性別	身長(cm)		体重(kg)	
			男	女	男	女
6歳	全 国	男	116.5	115.7	21.4	21.0
		女	116.2	115.2	21.0	20.4
8歳	全 国	男	128.2	127.3	27.2	26.4
		女	128.5	126.5	27.1	25.9
10歳	全 国	男	139.0	140.1	34.2	34.0
		女	139.6	141.0	33.8	34.0
12歳	全 国	男	152.8	151.8	44.0	43.6
		女	152.4	151.3	43.4	42.7
14歳	全 国	男	165.3	156.5	53.9	50.0
		女	165.5	156.9	53.8	50.7



## 2. 生涯スポーツ

生活水準の向上や余暇時間の増大、仕事中心から生活重視へと価値観が変化するなど社会環境の変化により、人々のスポーツ活動に対する欲求、関心は高まりつつあり、そのニーズも多様化してきている。そのために、市民のだれもが、いつでも・どこでも気軽にスポーツに親しみ、健康で明るく豊かな生活が送れるようスポーツ・レクリエーションの振興に努めている。

### (1) 彦根市スポーツ推進計画

計画期間：平成 29 年度～平成 36 年度

将来像：つながる 広がる スポーツで彦根はもっと元気になる  
～笑顔あふれるひとづくり、まちづくり～

- 基本方針：1 子どもの運動・スポーツの推進  
2 ライフステージ、ライフスタイルに応じたスポーツ活動の推進  
3 地域が主体となった市民スポーツの推進  
4 身近なスポーツ環境の充実  
5 スポーツを活かしたまちづくりの推進

#### ① スポーツのまちづくりを進める会（メンバー17人、会議4回）

### (2) 体力づくり諸事業の実施

- ① ニュースポーツの普及を兼ねた学区スポーツ大会（参加者 808人）
- ② 元気フェスタ 2017（参加者 3,456人）
- ③ 第31回彦根シティマラソン（参加者 2,114人）
- ④ 市民体育センターサヨナライベント（参加者 約500人）

### (3) スポーツの普及

- ① スポーツ推進委員（40人）の資質向上と活動の充実  
（ふれあいグラウンド・ゴルフ交流会、彦根市ファミバド交流会、スーパーカラム大会開催等）
- ② 学校体育施設の開放（小学校17校、中学校7校の運動場・体育館）
- ③ 稲枝地区体育館 利用件数 582回、利用者 12,951人
- ④ 武道場 利用件数 578回、利用者 12,661人
- ⑤ 弓道場 利用件数 594回、利用者 9,147人
- ⑥ 市立学校運動場照明設備 利用件数 208回、利用者 9,264人

### (4) 市民体育センター

平成 30 年 3 月 31 日閉館

#### ①利用状況（平成 29 年度）

区 分		第 1 競技場	第 2 競技場	トレーニング室	会議室	合 計
団 体	利用日数	296 日	266 日	56 日	142 日	
	利用件数	681 件	533 件	91 件	166 件	1,471 件
	利用者数	54,371 人	18,385 人	796 人	5,114 人	78,666 人
個 人		997 人		348 人	—	1,345 人

②スポーツ教室受講者数（平成 29 年度）

教 室 名	開催時期	春期（各12回） （4月～8月）	秋期（各12回） （9月～12月）	合 計
親子キラにこフィットネス		25 組	25 組	50 組
チビッコ体操教室（4歳児）		52 人	60 人	112 人
チビッコ体操教室（5歳児）		45 人	49 人	94 人
ジュニアスポーツ		30 人	26 人	56 人
太極舞&ヨガ		43 人	45 人	88 人
エアロビクス&ボディシェイプ		45 人	45 人	90 人
ステップエアロ		16 人	12 人	98 人
夜ヨガ		35 人	35 人	
ヨガA		35 人	35 人	70 人
ヨガB		35 人	35 人	70 人
フィットネスフラ		35 人	33 人	68 人
ポルドブラ&コアトレ		13 人	12 人	25 人
エンジョイエアロ		26 人	28 人	54 人
シニアA		41 人	41 人	82 人
シニアB		29 人	24 人	53 人
スマイルフィットネス		5 人	6 人	11 人

# 人 権 教 育

人権教育は、人権尊重の涵養を目的とする教育活動を意味し、国民がその発達段階に応じ、人権尊重の理念に対する理解を深め、これを体得できるようにすることをねらいとする。そして「人権が尊重されるまち彦根をつくる条例」を踏まえながら、部落差別をはじめあらゆる差別をなくし、市民一人ひとりの人権意識の高揚を図るとともに、人権擁護に努め、人権を尊び愛情あふれるまちづくりの実現をより一層推進する。

## 1. 人権教育推進体制の整備

- ア 人権教育推進委員会の設置
- イ 人権教育指導員の配置

## 2. 人権教育の総合推進

- ア 彦根市人権教育研究大会の開催
- イ 人権教育指導者育成講座の開講
- ウ 人権教育指導資料の作成と有効活用
- エ 人権問題通信講座の開設
- オ 『差別をなくし人権を尊ぶ彦根市青年集会』、『差別をなくし人権を尊ぶあなたと私のつどい』の開催
- カ 学校（園）における人権教育に関わる各種研究、研修会の開催
- キ 社会教育関係団体等指導者人権教育研修会の開催
- ク 人権に関わる各種研究大会や講座への参加

## 3. 広野教育集会所の取組

- ア 小・中学生のための学習会、講座、人権学習会の開催
- イ 青年・成人・高齢者のための人権学習会・教養講座の開設
- ウ 社会教育関係団体の育成
- エ 教育、進路相談の充実
- オ 高校生等交流集会の開催
- カ 子育て相談、講演会の開催
- キ 自尊感情・学びの礎育成プロジェクト事業の実施
- ク 児童・生徒の不登校、長欠、中退等への対応
- ケ 現地研修会の受入れ

# 彦根市荒神山自然の家

## 1 施設の概要

設置場所	彦根市日夏町4794-1	
起 工	昭和50年1月29日	
竣 工	昭和50年12月25日	
敷地面積	19,329㎡	
建物面積	1,887.66㎡	
延床面積	2,866.97㎡	
宿泊定員	166名（医務室を除く）	
館内設備	宿泊室	14室
	医務室	1室
	浴室	2室
	集会室	1室
	学習室	1室
	食堂	1室
館外設備	創作活動棟（クラフト棟）	
	研修棟	
	指導棟	
	艇庫	

1 月別利用状況

開所日 314日( 休所日 51日 )

	小学校			中学校			少年団体等		
	団体数	実人数	延べ 人数	団体数	実人数	延べ 人数	団体数	実人数	延べ 人数
4月	0	0	0	5	596	938	1	31	62
5月	12	880	1,760	4	233	346	8	190	362
6月	19	1,444	2,813	2	20	20	5	188	376
7月	2	96	192	6	58	100	10	528	1,093
8月	0	0	0	1	27	54	11	345	751
9月	4	153	255	4	348	670	2	21	42
10月	12	1,034	2,068	2	33	62	4	162	169
11月	4	228	546	4	16	16	6	435	596
12月	0	0	0	0	0	0	6	132	200
1月	0	0	0	0	0	0	1	70	70
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	1	29	58	6	400	850
計	53	3,835	7,634	29	1,360	2,264	60	2,502	4,571

	主催事業			その他			合計		
	団体数	実人数	延べ 人数	団体数	実人数	延べ 人数	団体数	実人数	延べ 人数
4月	4	98	98	6	142	326	16	867	1,424
5月	4	105	105	7	99	121	35	1,507	2,694
6月	0	0	0	5	72	114	31	1,724	3,323
7月	6	66	66	12	210	321	36	958	1,772
8月	2	50	93	23	876	1,648	37	1,298	2,546
9月	3	76	132	10	682	682	23	1,280	1,781
10月	2	11	11	3	81	81	23	1,321	2,391
11月	3	64	64	8	142	160	25	885	1,382
12月	2	24	24	4	69	69	12	225	293
1月	0	0	0	3	16	16	4	86	86
2月	4	19	19	1	16	16	5	35	35
3月	7	90	90	5	81	155	19	600	1,153
計	37	603	702	87	2,486	3,709	266	10,786	18,880

2 活動項目利用数

	小学校		中学校		少年団体		主催事業		その他	
	団体	人数	団体	人数	団体	人数	団体	人数	団体	人数
ウォークラリー	46	3,539	7	1,277	4	217	2	65	13	559
リバーポート	35	2,535	2	237	4	189	1	15	4	211
PA活動	4	2,385	11	2,488	3	121	5	233	15	1,151
マウンテン ゴルフ	0	0	0	0	2	56	0	0	0	0
クラブ	18	1,515	2	188	12	748	11	310	6	314
キャンプ活動	0	0	0	0	6	248	2	99	4	86
キャンプファイヤー	7	504	0	0	4	151	1	56	4	237
キャンドル の集い	22	1,791	1	93	2	71	0	0	0	0
ナイトハイク	8	550	2	237	4	148	1	43	2	171
野外炊事	10	681	8	1,165	19	935	14	378	21	827
研修(屋内)	11	871	10	1,077	22	749	8	157	18	1,429
研修(屋外)	14	1,049	6	50	14	370	10	211	11	832
独自活動	51	3,818	27	1,344	55	3,047	31	661	71	2,401

### 3 団体利用実績

	小学校		中学校		少年団体		主催事業		その他	
	団体	利用者数	団体	利用者数	団体	利用者数	団体	利用者数	団体	利用者数
日帰り	6	174	15	456	11	728	35	504	63	1,656
1泊2日	45	3,523	14	904	43	1,498	2	99	16	540
2泊3日以上	2	138	0	0	6	276	0	0	8	290
合計	53	3,835	29	1,360	60	2,502	37	603	87	2,486

### 4 収入内訳

(単位:円)

	食事代	薪代 クラフト代	リネン費	宿泊料	施設 使用料	参加者 負担金
4月	962,540	63,250	82,400	574,770	4,300	0
5月	1,754,686	34,800	202,600	829,890	28,840	0
6月	2,980,370	160,300	320,000	1,461,760	4,305	0
7月	1,298,260	41,750	132,600	798,870	9,185	18,000
8月	2,030,345	70,400	153,000	1,284,070	54,380	101,500
9月	900,086	22,000	86,800	610,680	9,830	109,500
10月	1,809,220	59,350	184,000	925,140	11,030	0
11月	983,420	47,300	90,800	679,350	24,700	34,000
12月	174,686	3,200	21,600	122,400	1,220	6,000
1月	0	0	0	0	0	0
2月	2,888	0	0	0	0	16,500
3月	947,960	30,400	67,200	538,660	14,730	44,000
合計	13,844,461	532,750	1,341,000	7,825,590	162,520	329,500

# 教育研究所

## 平成30年度の目標

- ◎ 本市教育の現状や目標に基づく教育課題について調査研究を行い、その成果を各校園に提供する。
- ◎ 教育相談活動を推進し、幼児・児童・生徒の適応力の向上に努める。
- ◎ 教職員の指導力向上のための研修の場として運営の充実に努める。
- ◎ 教育実践研究の奨励と向上を図り、研修意欲と資質の高揚に努める。

## 平成30年度の事業計画

- 今日的な教育課題の先導的・実践的調査研究
  - 学級経営に関する調査研究 ー子どもたちにとって安心して信頼し合える学級経営を目指してー (3年次)
  - プログラミング教育に関する調査研究 ープログラミング教育の具体的構想に向けてー (1年次)
- 調査研究の発表
  - 調査研究発表会・教育講演会
  - 研究紀要の刊行
- 教育相談活動の推進
  - ともづなカウンセリング事業
    - ・訪問教育相談員による相談援助 (市内各幼稚園・認定こども園、小中学校)
    - ・スーパーバイザーによる相談援助 (個人面談、親の会)
    - ・中学校区教育相談研修会 (年6回)
    - ・幼稚園教育相談研修会 (年1回)
  - 悩みの相談事業
    - ・「子どもと親の悩みの相談電話」 (月・水 14:00～17:00)
    - ・「子育て相談電話」 (月～金 10:00～12:00、13:00～16:00)
- 適応指導教室「オアシス」の運営
  - 学校復帰や社会的自立への活力を高めるための様々な体験活動や個に応じた活動
    - ・月～金曜日に開室 (対象は小学校4年生以上の児童と中学校生徒)
    - ・「オアシス」親の会
    - ・「オアシス」教師の会
- 青年教員の指導力向上のための研修
  - 青年教員研修 1部研修 (1年次) 7回  
(学校事務研修・人権教育研修・学童保育教室／放課後児童クラブ実習・班別授業研修 等)
  - 青年教員研修 2部研修 (2年次) 5回  
(学校事務研修・生徒指導研修・教育相談研修・教育実践研修・班別授業研修 等)
- 教職員の指導力向上のための研修
  - 学校カウンセリング基礎講座 (5回)
  - 学校カウンセリング実践講座 (5回)
  - ステップアップ研修講座「算数科授業」「特別支援教育」 (各1回)
  - 教職員授業実践力向上講座「体力向上に関する講座」 (1回)  
「英語活動に関する講座」 (1回)
  - 学力向上にかかる学校視察研修 (6月：岐阜県大垣市(小学校)、11月：岐阜県大垣市(中学校))
- 教育実践研究の奨励
  - 教職員の個人・共同研究の奨励
  - 研究論文集録の刊行
- 「研究所だより」の発行 (年4回)

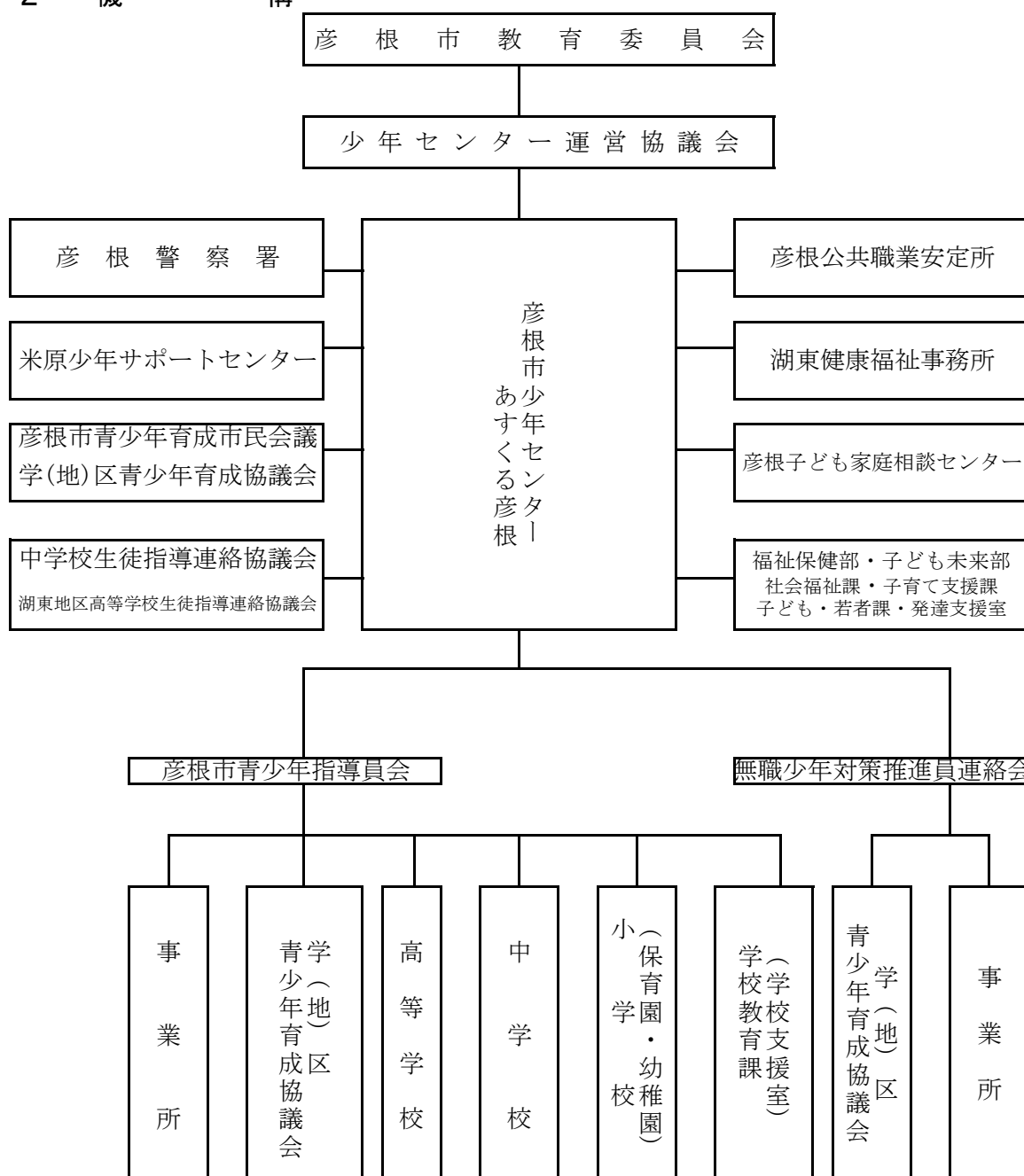


# 少年センター

## 1 目的

- 「青少年は地域の子どもは地域で守り育てる」ことを目指し、青少年指導員を中心として、青少年の非行防止と健全育成に努める。
- 無職少年対策の取組とともに、「あすくる彦根」による非行等の立ち直り支援を行う。また、中学校・高等学校訪問を通じて、非行等の未然防止に取組み、個別の相談活動や学習支援を行う。
- 青少年の健全育成にかかる関係機関との連携と啓発に努め、青少年指導員や「あすくる彦根」支援サポーター等の研修の充実を図り、資質の向上に努める。

## 2 機構



### 3 重点事業

事業名	事業内容
1 青少年の非行防止と健全育成	① 街頭補導活動（問題行動の早期発見と未然防止） ア 合同街頭補導（青少年指導員会との連携、日常的に実施） イ 特別街頭補導（高等学校、彦根署、近隣センターとの連携、年間数十回実施）、（青少年指導員会補導部との連携、年間数回実施） ウ 所員パトロール（計画的に実施） エ 地域ぐるみの補導と地区街頭補導（長期休業中に小学校区別に実施） ② 青少年の健全育成活動（居場所づくり・環境づくり） ア 小・中学生との交流活動”（地域主導）の推進 ③ 中学生対象の活動から小学生を巻き込んだ活動への拡充・拡大
2 無職少年対策	① 少年の自立・更生のための支援活動の推進 ア 中学校・高等学校訪問の実施 ④ 職少年対策推進員連絡会の開催 ⑤ 共職業安定所等関係機関・団体との連携
3 青少年立ち直り支援センター「あすくる彦根」の活動	① 青少年の立ち直り、再非行防止のための支援 ア 生活改善支援 イ 自分探し支援 ウ 就学支援 ⑥ 労支援 ⑦ 庭支援 ② 青少年支援サポーターの有効活用および支援協力企業・事業主等との連携
4 相談活動	① 少年問題についての相談活動および継続指導の推進（来所、電話、メール相談の実施） ② 情報や資料の収集、整備、保管 ③ 警察署、子ども家庭相談センター、公共職業安定所との緊密な連携と協力
5 薬物乱用防止活動	① 少年に対し、生命はもとより社会や国の安全・安定を脅かす薬物乱用を防止するための普及・啓発（街頭・寸劇等） ア 立て看板・ポスター等による啓発（市内小・中・高校） イ 寸劇による啓発
6 環境浄化活動	① 書店等立入調査による有害図書、DVD、ビデオ等の陳列・販売指導および酒・たばこ等自動販売機の立入調査・販売指導 ② 麻薬・覚醒剤・大麻・シンナー・危険ドラッグ等、あらゆる薬物乱用防止のための啓発活動の推進 ② 地域ぐるみの環境浄化活動推進への支援 ④ カラオケスタジオ、ゲームセンター、パチンコ店等への指導
7 啓発活動	① 啓発紙少年センターだより『きぼう』の発行（年1回、全戸配付） ② 『あゆみ』の発行（少年センター活動のまとめ） ③ 街頭および寸劇等による啓発（非行防止、薬物乱用防止等）
8 関係機関等との連携	① 学（地）区青少年育成協議会、高等学校生徒指導連絡協議会との連携 ② 彦愛犬青少年対策連絡会議、滋賀県少年補導センター連絡協議会との連携 ③ 関係機関、小・中・高校および量販店ならびに商店街、書店連盟との連絡会 ④ 小・中・高校PTA、警察署、子ども家庭相談センター、公共職業安定所、少年サポートセンター等との連携強化 ⑤ 青少年支援サポーター、支援協力企業・事業主との連携と協力（あすくる）
9 研修活動	① 青少年指導員研修会の開催、センター職員の各種研修会への参加 ② 指導員の資質向上ならびに活動の充実を図る各ブロック別研修会の開催と新任研修会の開催 ③ 青少年支援サポーターの資質向上を図る研修会の開催（あすくる）

#### 4 平成29年度街頭補導実施状況

(合同街頭補導・所員パトロール)

項目 月	実施回数	出務状況		補導した少年の数	愛の呼びかけ人数
		指導員(補導員)	センター職員等		
4	24	59	33	0 (0)	89 (52)
5	29	79	33	0 (0)	238 (88)
6	31	85	35	0 (0)	353 (130)
7	63	94	72	0 (0)	476 (175)
8	27	76	33	0 (0)	186 (71)
9	29	69	34	0 (0)	264 (84)
10	34	94	38	2 (2)	117 (47)
11	47	84	44	0 (0)	87 (40)
12	24	56	29	8 (3)	150 (76)
1	21	65	23	0 (0)	85 (31)
2	30	63	37	4 (3)	107 (31)
3	25	89	31	14 (0)	134 (84)
計	384	913	442	28 (8)	2,286 (909)

( )内は、女子で内数

# 学校給食センター

## 1. 施設の概要

設置場所	彦根市安食中町 380 番地
竣工	平成 27 年 3 月 28 日
敷地面積	10,606.41 m <sup>2</sup> (彦根総合地方卸売市場(株)からの借地)
建物延面積	2,960.90 m <sup>2</sup> (不動産登記簿面積)
建物構造	鉄骨造 2 階建
総工費	1,855,016 千円
事業概要	湖東定住自立圏共生ビジョンに基づき、彦根市立中学校・豊郷町立中学校・甲良町立小・中学校への学校給食の調理・配送を行っている。

### 給食供給対象校

彦根市立	東中学校、西中学校、中央中学校、南中学校、彦根中学校、鳥居本中学校、稲枝中学校
豊郷町立	豊日中学校
甲良町立	甲良東小学校、甲良西小学校、甲良中学校
	9 中学校、2 小学校 計 11 校

## 2. 学校給食

目的	<ul style="list-style-type: none"><li>・児童生徒が生涯にわたって健全な心身を培い豊かな人間性を育むことができるよう、学校給食を提供する。</li><li>・安全・安心な学校給食を提供するため「学校給食衛生管理基準」に基づき、衛生管理の徹底を図る。</li><li>・新鮮で安全・安心な食材の確保を図り、地域の自然や食文化、産業への理解の促進を図るため地場農産物を積極的に取り入れる。</li></ul>
小学校給食	市立小学校全 17 校において、学校施設内の給食室で学校給食を調理し、児童への給食提供を実施している。(単独調理方式)
中学校給食	市立中学校全 7 校生徒への学校給食は、共同調理方式により提供している。彦根市学校給食センターで一括調理を行い、配送車により各中学校へ届け、生徒へ給食を提供している。

# (仮称)彦根市新市民体育センター

## 1. 新市民体育センター整備事業

スポーツと文化が融合した新たな市民交流の場として、地域の賑わいを創出し、まちづくりを担う施設整備を進めています。

(主な業務)

- (1) (仮称)彦根市新市民体育センター建築設計検討委員会の開催  
開催数：6回  
成 果：新市民体育センター基本設計書に係る提案を受けた。
- (2) 新市民体育センター整備調査特別委員会の開催  
開催数：6回  
成 果：新市民体育センター基本設計書に係る意見を伺った。
- (3) (仮称)彦根市新市民体育センター建設工事設計委託業務  
委託先：株式会社石本建築事務所大阪オフィス  
成 果：平成29年12月28日付けで基本設計書が完成し、引き続き、実施設計に着手した。
- (4) 埋蔵文化財発掘調査の委託  
委託先：公益財団法人滋賀県文化財保護協会  
成 果：新市民体育センター建屋部の一部について調査を実施。福満遺跡より発掘された遺物および遺構を記録保存した。

# 図 書 館

## 1 概 況

所在地	彦根市尾末町8番1号
敷地面積	4,500 m <sup>2</sup>
建築面積	1,795 m <sup>2</sup>
延建築面積	2,743 m <sup>2</sup>
建物構造	鉄筋コンクリート2階建（一部3階建）
起工	昭和53年12月7日
竣工	昭和54年10月13日
開館	昭和54年11月23日
図書館の設立	大正5年4月25日

## 2 個人登録および貸出状況（平成29年度）

区 分	本 館	動く図書館	合 計
登録者数	87,931 人	本館に含まれる	87,931 人
貸出冊数	550,317 冊	25,232 冊	575,549 冊
利用人数	103,308 人	3,866 人	107,174 人

## 3 舟橋聖一記念文庫

彦根市名誉市民で作家の故舟橋聖一氏の蔵書・遺品約42,000点を記念文庫として昭和51年(1976年)開設。

## 4 蔵書冊数（平成29年度）

区 分	一 般 図 書	児 童 図 書	合 計
本館用	462,649 冊	171,720 冊	634,369 冊
舟橋聖一記念文庫	17,488	56	17,544
動く図書館用	14,253	11,930	26,183
団体貸出用	20,891	56,924	77,815
計	515,281	240,630	755,911

## 5 視聴覚資料（平成29年度）

カセットテープ	1,484 本
C D	1,256 枚
紙芝居	2,972 組

## 6 視聴覚ライブラリー（平成 29 年度）

### (1) 利用状況

月	区分	視聴覚資料		視聴覚機材		利用者数
		利用団体数	利用資料数	利用団体数	利用台数	
	月別 (団体)	月別 (本)	月別 (団体)	月別 (台)	月別 (人)	
4		0	0	0	0	0
5		0	0	0	0	0
6		0	0	0	0	0
7		0	0	3	3	103
8		1	2	4	4	160
9		0	0	2	2	50
10		0	0	1	1	30
11		0	0	0	0	0
12		0	0	1	1	32
1		0	0	3	3	105
2		2	3	0	0	2
3		0	0	0	0	0
合計		3	5	14	14	482
月平均		0.3	0.4	1.2	1.2	40.2
1団体平均			1.7		1.0	

### (2) 資料保有数

映画フィルム							スライド	ビデオテープ	録音テープ	DVD
16ミリ			8ミリ			合計				
学校教育	社会教育	小計	学校教育	社会教育	小計		本	本	本	本
315	198	513	145	38	183	696	561	1187	296	167

### (3) 機材保有数

映写機			OHP	ビデオ	ビデオ プロジェクター	データ プロジェクター
16ミリ	8ミリ	スライド				
7	0	1	1	2	1	1